

特集Ⅵ 防災訓練・避難訓練特集

特別養護老人ホーム 山崎園

9月5日(日)、6日(月)と2日間かけて、防災訓練を実施しました。1日目は、非常食を活用した食事提供し、災害時の食料を体感しました。昼食の配膳は、エレベーターが使えない状況を想定し、階段からリレー方式で、運搬、配膳を行いました。

2日目は、煙中訓練、炊出し訓練、消火器の使用方法等の訓練のほか、段ボール活用したベットやトイレ作り、新聞紙を利用してスリッパ、コップ、食器作り、ペットボトルやツナ缶利用したランタン作りを体験しました。資源ごみとして廃棄される物が防災グッズに变身しました。



炊出し風景



配膳リレー



ツナ缶ランタン



新聞紙スリッパ



段ボールベット

松城デイサービスセンター

9月17日(金)、全利用者様、全職員で防災訓練を行いました。ビニール袋で作るカップ、防寒着ペーパータオルでマスクを作成しました。



ペーパータオルマスク



ビニール袋カップ

特別養護老人ホーム 三幸の園

9月6日(月)、総合防災訓練を実施しました。

炊出し訓練、初期消火訓練、消火栓散水訓練、炊出し盛り付け、応急処置訓練して、炊出しで作ったご飯で昼食！！アルファ米の美味しさにびっくり。

休憩後、地震想定した訓練開始。利用者様避難誘導、テント設営、点呼・人員確認して隊長への報告、講評で終了。3階からスロープを使いベットで利用者様の搬送を体験しました。



炊出し野菜汁



搬出訓練



消火栓散水訓練



初期消火訓練



炊出し盛り付け

お願い 法人・個人情報記載の為廃棄はシュレッダー又は焼却処分をお願い致します。



特集Ⅰ 理事長からのご挨拶

特集Ⅳ 神ヶ谷園特集

特集Ⅱ 敬老会特集

特集Ⅴ 夏から秋にかけての出来事

特集Ⅲ 秋の大運動会特集

特集Ⅵ 防災訓練・避難訓練特集

特集Ⅰ 理事長からのご挨拶

安全に群れることの大切さ

社会福祉法人 三幸会
理事長 竹村 寿文

常日頃、当法人内の社会福祉事業に多大なるご理解とご協力、ご利用を賜り誠にありがとうございます。
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が日本に広まり始めて以来、ご家族様、関係者様、取引業者の皆様には、感染具合によりその都度、面会制限を入れたり、面会制限を一部解除したりと対応してまいりました。大変心苦しい思いをさせていただきましたが、入居者様の安全と健康、職員が安心して勤務できる環境を実現するためであり、ご理解を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

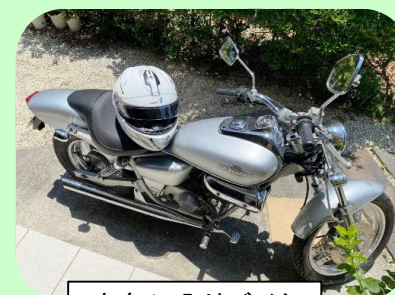
約一年半以上続いておりますコロナ禍が一段落を見せております。浜松市内の感染者数も一段落を見せ、当法人における入所者様・職員の新型コロナワクチン2回目接種率98.5%と高い数値になりましたので、『令和3年10月1日より全施設面会可能』としております。

但し、お手数をおかけし恐縮ですが、全施設とも面会の重複を避けるためにお電話等で『事前予約』の上、来園時には問診票記入、体温測定、手指消毒、マスク着用、20分以内を目安、5名以内の人数制限、接触及び差し入れをご遠慮いただきます。これらの若干の条件が入りますが、これまでの一年半を常とせず、面会を厚くしていただけますようお願いする次第です。

人間は人と群れることにより、笑顔を突き合わせ、言葉でコミュニケーションを図り、ベクトルが合ったチームを作り、アイデアを結集し、心ときめかせ、生きるバイタリティを得る動物だと思います。それがこの一年半にわたる3密防止から、人と人との間にある潤滑油が薄くなりつつあります。

私自身、コロナ禍から一人でも楽しめるようバイクを購入してソロツーリングしたりとこれまでと違った楽しみをしておりますが、全国緊急事態宣言が解除された10月より一年半以上ぶりに、趣味である楽器演奏活動を再開したところです。やはり人と群れる方が何倍も楽しく充実した日々が送れると身をもって感じております。つい先日、3名の中国人技能実習生とも安全に群れてまいりました。群れた交流の中に信頼関係が構築できるものです。

今後、安全なワクチンや特効薬が開発されるでしょう。それまでは安全をしっかり担保しつつ、コロナ前以上に人と人との潤滑油を厚くしていただきますよう、よろしくお願いいたします。



お気に入りバイク



楽器演奏



中国人実習生と交流会

特集Ⅱ 敬老会特集

特別養護老人ホーム 三幸の園

9月18日(土)、三幸の園 恒例の敬老式典が執り行われました。

和久田園長からご祝辞をいただいた後、筑紫流 日本舞踊を舞っていただき、皆さんうっとりしました。皆さんも、身振り・手振りをされ、一緒に舞っていらっしゃる気分を味わいました。

100歳 百寿の入所者様には、金色の帽子をかぶり、ちゃんちゃんこを羽織っていただきました。ご家族からは百歳のお祝い、手作りの装飾品が贈呈されました。

入所者様、職員一同、感動の一言でした。

職員一同で皆様の長寿をお祝いさせていただきました。



ご家族様から百寿お祝い装飾

百寿お祝い



園長 ご祝辞



筑紫流 日本舞踊に皆さんうっとり



ユニット型特別養護老人ホーム 山崎園

9月17日(金)敬老の日には少し早かったですが、ユニット型特別養護老人ホーム山崎園で、敬老式典を開催いたしました。鈴木園長から、「皆さん、敬老の日おめでとうございます」のご祝辞をいただきました。

職員が点てたお抹茶を、甘い和菓子と一緒にいただきました。

今年の100歳以上の高齢者は、過去最多の86,000人余り。素晴らしいことです。皆さんが元気で毎日笑顔が見られますように、職員一同お手伝いさせていただきます。



食事風景



デザート風景



デザート

松城デイサービスセンター

9月活動の一環で、「おやつ作り」に挑戦！！

作ったおやつは「ピザ」。

90歳になって初めて「ピザ」を召し上がった利用者様もいらっしゃいました。美味しそう！



初めてのピザ作り



松城デイサービスセンター

9月活動の一環で、「ペーパーアート」に挑戦！！

紙の特性を利用して見事大輪の菊の花が咲きました。黄色・紫・赤など色とりどりで季節感満載！



大輪の菊花



松城デイサービスセンター

スポーツの秋、運動するとお腹が減ります。

そんな時は自ら 腕を振るって、旬のサツマイモを使ってデザートを作ります。

今日のメニューは、芋羊羹と箸休めに浅漬けに挑戦！！我ながら“天晴れ”な出来映えです。ご堪能下さい。



製作風景



完成品

高齢者総合福祉施設 大平台の園

9月17日(金)、ユニット型短期入所施設 三幸の園で おやつ作りレクリエーション開催しました。

いちごジャムを作ってパンケーキにトッピングして、楽しいひと時を過ごしました。秋のこの時期、施設毎に工夫を凝らし、おやつ作りが盛んに行われています。



ジャム作り



生地作り

高齢者総合福祉施設 大平台の園

大平台の園広報プロジェクトでは、近隣幼稚園のご協力をさせていただきため、**ベルマーク収集を行っています。**施設に回収箱を設置し、職員はじめ、利用者様、ご家族様に協力を仰ぎ、5ヶ月経過しました。

10月末に近隣幼稚園にお渡ししました。



回収箱



ベルマーク投入風景

特別養護老人ホーム 三幸の園

10月24日(日)、プロジェクター4台と、パソコン3台を使って大画面に紅葉を映し出し、音楽を駆使して雰囲気を出し秋を感じていただきました。

利用者様に**臨場感あふれるリモート紅葉**をご堪能いただき、芋羊羹とお茶でひと時を満喫していただきました。もう圧巻のひとつ。



リモート紅葉劇場

三幸の園ホームヘルパーステーション

心温まる話がありました。

緊急事態宣言明けの10月10日(日)、利用者様がうつらうつらとうたた寝していると“トントン”と誰かが肩をたたいたので、**後ろを振り向くと、思わず涙が溢れました。**

九州にお住いのお孫さんが、笑顔で立っていました。

お孫さんから“緊急事態宣言が解除されたから、会いに来たよ”とにっこり微笑んで立っていました。1年半ぶりの再会に利用者様、職員一同思わずもらい泣きして、そして全員が笑顔一杯になりました。



やまざきデイサービスセンター

やまざきデイサービスセンターで制作した正月飾りが**月間DAY 11月号に掲載されました。**このお正月飾りは、少しさかのぼりますが、2019年10月、11月の作品で、2020年の干支のねずみをにぎやかに、そしてかわいく制作しました。ねずみは軍手・綿・フェルト等を活用し制作しました。利用者様の個性溢れる作品になりました。割りばしも紅白に塗って、とても好評でした。今年もお正月飾りを制作します。お楽しみに。



掲載記事

特別養護老人ホーム 山崎園

「ロコモーショントレーニング」再開 !!

三幸会だより令和3年2月号で紹介しました「ロコモーショントレーニング」を緊急事態宣言解除に伴い、特別養護老人ホーム山崎園で再開しました。感染予防対策をしっかりと行い、久しぶりのトレーニングで皆さん“ウキウキ”状態でした。

今後は、毎月第2、第4土曜日 14時から15時で開催いたします。

参加ご希望の方は、

山崎園 ☎053-597-2586迄お願いします。



体操風景

中学校での職業講話

10月25日(月)に篠原中学校 担当 特別養護老人ホーム 三幸の園
11月 5日(金)に高台中学校 担当 高齢者総合福祉施設 大平台の園
11月11日(木)に雄踏中学校 担当 特別養護老人ホーム 山崎園
11月12日(金)に湖東中学校 担当 救護施設 神ヶ谷園
で職業講話を開催いたしました。

目的は、社会人との交流を通して、「働くこと」の意義を考え、今、学んでいること、自分が望む将来の姿を繋げること。併せて、自分の夢を実現する方法を調べて、今後の努力目標を設定するを主眼に実施いたしました。

1時間ごと生徒が入れ替わり、10名前後のグループワーク方式で、

“仕事について”

を題材に、会社説明、業務内容、業界全体について**進めさせていただきました。**

体験キットを活用したロールプレイングでは、身障者の体験が出来ました。

参加した生徒からは、大変勉強になった等のご意見も多くありました。

また、生徒からは福祉について興味あるとの意見も多く、先生からも福祉について具体的に話をしたいとのご要望もあり、あっという間に時間が過ぎました。



職業講話風景



体験風景

特別養護老人ホーム 山崎園

9月19日(日)、恒例の敬老式典を開催いたしました。

鈴木園長からのご祝辞の後、式典が始まりました。

入居者様での最高齢は102歳、100歳以上の方は3名いらっしゃいます。

大好きな「戦友」を歌うときは、職員が歌詞を見ても追いつけず、頭が下がります。

松花堂弁当をご堪能して、たくさんの笑顔が見られました。

いつまでもお元気で、毎日を楽しみましょう。



祝辞



お祝い松花堂弁当



「戦友」歌唱



記念写真

サービス付き高齢者向け住宅 ライフケアアダージョ大平台

9月18日(土)、昼食時に敬老式典を開催いたしました。

中西園長のご祝辞で始まり、敬老の日のお祝い松花堂弁当、甘酒、この地域の名物 山田屋のクリームどら焼きを提供させていただきました。

25名の入居者様の中に1名、米寿のお祝いの方がいらっしゃり、浜松市及び自治会からお預かりした金一封を、この場で贈呈させていただきました。

今後も皆様のご健康とご多幸をお祈りするとともに、今日の日本を築いて来られた皆様に敬意を表します。



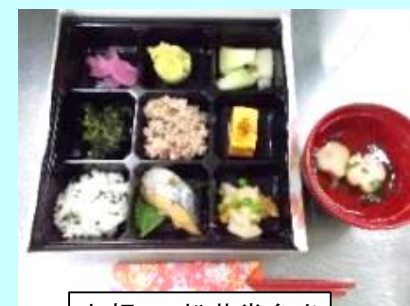
園長 ご祝辞



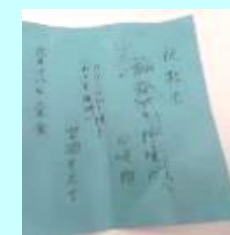
米寿お祝い



甘酒・山田屋どら焼き



お祝い 松花堂弁当



入居者様特製 メニュー表



皆さんで、今日の日に拍手

三幸の園デイサービスセンター

9月13日(月)から9月17日(金)、三幸デイサービスセンターで敬老式典を行いました。
金色夜叉の寸劇や応援合戦、歌謡ショーを行い、利用者様、職員一同大爆笑でした。
今年も恒例になった敬老のお祝いの該当者の方には、表彰状を送らせていただきました。



傘寿のお祝い



金色夜叉寸劇



応援団とハイポーズ



卒寿のお祝い



歌謡ショー

やまざきデイサービスセンター

9月13日(月)から9月17日(金)5日間で、恒例の敬老式典を執り行いました。
鈴木園長のご祝辞で式典を開始、職員の一芸披露とささやかですがお祝い品の贈呈をさせていただきました。
おやつは、大好きな甘〜い和菓子で、みなさんにつこりです。
笑顔は元気の源とも言われています。やまざきデイサービスセンターで毎日笑って、いつまでもお元気で。
みなさん100歳越えを目指しましょう。今年も笑顔一杯の敬老式典でした。



園長から表彰状贈呈



記念撮影



デザート「祝」焼き印どら焼き



園長から記念品贈呈



職員から記念品贈呈



記念撮影

浜松市健康福祉部による指導監査

8月31日(火)、浜松市健康福祉部福祉総務課の監査官5名にて、法人本部・特別養護老人ホーム三幸の園、特別養護老人ホーム山崎園で執り行われました。社会福祉法上の変更点等をご助言していただき、更なる適正運営に向けて身の引締まる思いでした。
厳しさの中に、笑顔溢れる場面もあれば、即答出来ずに冷や汗が出て、緊張し、後悔が残る場面も有りました。
今回の指導監査でご指摘いただいた内容は、9月16日(木)法人事務会議で全施設へ情報共有し、課題修正案の検討を申し合わせし、10月18日(月)法人事務会議で修正案、実用に向け体制構築を確認しました。

社会福祉法人 三幸会

浜松市健康福祉部福祉総務課様による
令和3年度社会福祉施設等指導監査

令和3年 8月 31日(火)

お忙しい中、大変ありがとうございます(^^)

会議室 入口貼紙



マンツーマン ヒヤリング



監査指導 全景

三幸会全施設合同慰霊祭

9月28日(火)、浜松市中区富塚町 臨済宗方広寺派 法林寺にて、社会福祉法人 三幸会 合同慰霊祭を執り行ないました。初秋の風情を感じる中で、物故者の霊にお祈りを捧げました。
但し、新型コロナ禍の期間でしたので、参列は三幸会の職員関係者のみでしたが、心の引締まる思いでした。
亡き両親の顔が浮かび、熱い思いがこみ上げてまいりました。合同慰霊祭に際し、準備から片付け迄ご尽力を賜りました【浜松葬儀 株式会社】の皆さまには、心よりお礼を申し上げます。



慰霊碑



慰霊塔



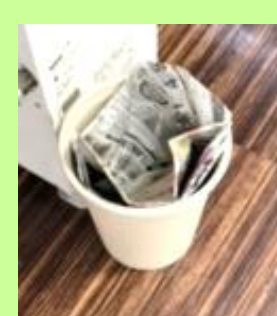
法林寺 本堂

三幸会全施設拠点巡視にて

9月13日(月)、新型コロナ禍も収束に向かいつつの環境になったのを受けて、休止していた拠点巡視を再開しました。
10月は4日(月)、19日(火)の2回巡視を行い、11月は改善点の洗い出し・対策立案・展開、賞賛事例の水平展開が目的。事業所の美化が進んでいます。



スプレー式ノズル収納



新聞紙活用ゴミ袋



ゴミ分別推進



整理整頓推進

特集Ⅴ 夏から秋にかけての出来事

やまざきデイサービスセンター

7月から8月、2ヶ月にわたり灯籠作りに挑戦!!
予め折ってある折紙を好きなように切って、皆様それぞれいろいろな形が出来ました。
夏らしいパーツを貼り、枠組を付け完成です。
灯籠の中には電池式ライトを組み込みました。



作品



制作風景

グループホームやまざき・支援ハウス山崎

8月下旬、雨上がりのひと時、グループホームやまざき・生活支援ハウス山崎の入所者様・職員で作ったてるてる坊主のおかげで、雨も上がり、「花火大会」を開催しました。何十年振りの経験と話す入所者様もいっしょに、ひと夏の良い経験になりました。



なずみ花火



線香花火

特別養護老人ホーム 三幸の園

近隣の池谷様より8月 梨、9月 栗をご寄贈していただきました。今年は、白菜、大根、デコポン、筍、西瓜もご寄贈いただいております、感謝の一言です。



梨



大粒な栗

特別養護老人ホーム 三幸の園

9月に入り三幸の園の畑で栽培している落花生収穫の時期となりました。見事に育った大粒の落花生、いろいろな料理に活躍します。梨、栗に続き食欲の秋を満喫♥



収穫前



収穫後

浜松市老人福祉施設経営者協議会様より

10月21日、浜松市老人福祉施設経営者協議会様より、コロナ感染症見舞金を頂戴しました。
6月に感染クラスターが発生した法人ということで、とても残念なことです、コロナ感染症での出来事に対して、このようなお見舞金をいただき、あらためて協議会の会員の皆様の浄財として、厚く御礼申し上げます。
当法人として地域福祉向上に向けて、共有できることは積極的にしてお返ししてまいりたいと存じます。
当日は経営者協議会の代表として事務局を務めていらっしゃる社会福祉法人 八生会 栗野理事長様、ほか事務スタッフの皆様がお越しになり、福祉経営に対する将来への熱い繋がりを感じたひと時でした。



社会福祉法人 八生会 栗野理事長様(左)



社会福祉法人 八生会の皆さんと記念撮影

特集Ⅲ 秋の大運動会特集

山崎園 全事業所合同

10月16日(土)に秋祭り「彩秋祭」を開催しました。
2部構成で「やまレレwithやまデイ盛上隊」によるウクレレ演奏と踊りを鑑賞し「芸術の秋」を堪能して頂きました。
「スポーツの秋」を楽しむために、「ヤマリンピック大運動会」と題し、「パン食い競争」「栗拾い」に汗を流しました。
お昼は「特別膳」に舌鼓を打ちました。来年度の新入職員となる就職内定者3名もお手伝いにお越しいただきありがとうございました。



特別 お昼膳



就職内定者3名



パン食い競争



やまレレwithやまデイ盛上隊

松城デイサービスセンター

10月19日(火)に毎年恒例になった「秋の大運動会」を開催し、大騒ぎの「松城デイ」になりました。
玉入れから始まり、応援合戦、新聞紙綱引き、大玉転がし、利用者様・職員一同汗を流しました。



恒例の玉入れ



応援合戦の一コマ



サービス付き高齢者向け住宅 ライフケアアダージョ大平台

10月10日(日) サービス付き高齢者向け住宅 ライフケアアダージョ大平台にお住まいの皆さんで、お好み焼きパーティーと運動会を開催いたしました。お好み焼きでお腹が一杯になった後、食後の運動兼ねて大運動会。
豆運び・ジェンガ・玉入れ・ベンチホッケー、最後はパン食い競争で締めくくりました。
ご褒美に、ヤクルト・ジョアのプレゼントをいただきました。



豆入れ



玉入れ



ベンチホッケー



ジェンガ

特集Ⅳ 神ヶ谷園 特集



救護施設 神ヶ谷園全景

ちょっと
豆知識



神ヶ谷園建物内の各通りには、七福神の名前が付けられています。
お越しの際には是非確認してみてください。

救護施設施設とは？

救護施設は、身体や精神の障害や何らかの課題(生きづらさ)を抱えていて、日常生活を営むことが困難な方たちが利用している福祉施設です。利用者一人ひとりのその人らしい豊かな生活の実現に向けて、日常生活支援や生産活動等を通して生活の基盤を整え、就労や地域生活移行等、**利用者様の目標や意向に沿ってそれぞれの自立を目指した取組を行っています。**

法的位置づけとして、生活保護法第38条第2項にて、次のように定められています。

「救護施設は、身体上または精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者を入所させて、生活扶助を行うことを目的とする施設とする」と定義されています。

対象者はどんな人？

身体障害・知的障害・精神障害といった障害の種類による対象の限定は無く、さまざまな状況の方が対象です。生活保護を受けているが、一人での生活に不安がある方、病院を退院できるが帰る場所がない方等支援を必要としている方を幅広く受け入れます。

どんな支援をするの？

利用者様にとって最適な自己実現が図られるよう、自立に向けた個別支援を行います。サービスの提供にあたっては、利用者様の希望・要望をお伺いしながら、「個別支援計画」を策定し、チームで支援を行います。

神ヶ谷園ではどんな生活するの？

日課に沿って生活をしていただきます。
クラブ活動のほか、季節ごとに行事やイベントもありますので、自由にご参加していただけます。
一日の日課の中にある『作業』は身体の状態に合わせて下記記載の作業を行っていただいています。



箱折り作業



電線巻取り作業



バイク用品(鍵穴)作業

おやつバイキング

たくさんあるお菓子の中から自分の好きなものを「これもいいな」、「どうしよう」と迷いながら楽しんでお選びいただきました。



バイキング中

お楽しみ食事会

近隣のお店の食事をテイクアウトして楽しみました。
ほっともっと「のり弁」「デミハンバーグ弁当」2種とからキチ本舗「唐揚げ弁当」を準備しました。
自分で選んだ食事ができ、皆さんに喜ばれました。



食事風景

救護施設対抗スポーツ大会

毎年浜松市内の救護施設が集まってスポーツ大会を開催しています。新型コロナ禍の影響で、去年は中止になってしまいましたが、**今年は「何とか開催を」の思いから、リモートではありましたが開催することが出来ました。**各施設で決められた競技を行い、結果を神ヶ谷園で集計し順位を決定しました。
初めての競技もありましたが、選手のみなさん頑張りました。



玉送り競走



ボウリング

料理クラブ

今後地域生活を送られるよう料理スキルを身につけるため地域の協働センターにて毎月行っています。



料理風景



クラブ紹介

他に工作クラブ・映画クラブ
カラオケクラブもあります

スポーツクラブ

作業場の一角で卓球を楽しんでいます。
これからたくさんのスポーツに挑戦します。



卓球ラリー

園芸クラブ

園庭に季節ごとに花や木を植えています。道路沿いにも花を植え、近隣の方にも楽しんでもらえたらと思っています。



植栽風景

気分転換もかねて、近隣や公園等みんなで歩きます。
天気が良いと気分もスッキリ晴れやかです。



集団散歩